

.....
本会記事
.....

当協会における2つの国際会議

皆様には既にご案内をしておりますが、本年、当会ではJSPMIC2023を開催します。昨年本会議はJSPMIC2022として開催を予定しておりましたが、コロナ禍において海外からの参加が難しいと判断し、本年に延期しました。JSPMICと称する国際会議は、前回2017年に当協会創立60周年記念事業として、60th Anniversary International Conference of Powder and Powder Metallurgy (JSPMIC2017)を開催しました。この会議は京都大学百周年時計台記念館において行われ、講演件数284件 (Oral 202件, Poster 82件)、17か国より389名の方にご参加を頂きました。JSPMIC2017終了後、海外での国際会議に参加できない学生に英語で発表する機会を与えること、若い人に国際会議の座長を経験してもらうこと、また、国際会議の運営を継承していく意味においても定期的に会議を開催しようとの声が集まり、今回の国際会議開催に至りました。

後方頁にJSPMIC2023の1stアナウンスメントを掲載していますが、本会議は本年10月16日(月)～18日(水)に、同志社大学寒梅館(京都)で開催します。当協会に関連する分野を41のカテゴリーに分けて講演募集を行っております。関係分野において約20名の招待講演者を国内外から招き、ご講演頂く予定をしています。招待講演者のお名前は同会議のWebサイトにご案内しています。招待講演聴講に併せて、皆様も是非ご発表ください。会議の公用語は英語です。このコロナ禍、国際会議での体験が減る学生や若手エンジニアの方にとって、英語で講演発表をする、英語で質疑応答をするなど、JSPMIC2023を良い機会として利用頂きたいと思っております。また、来年2024年にWORLD PM2024 (2024 Powder Metallurgy World Congress & Exhibition)が日本で開催されます。JSPMIC2023を英語での講演発表練習の場として活用頂ければと思います。

今回JSPMIC2023のPaper Awardを設置することとなりました。発表した内容を当協会誌「粉体および粉末冶金」に投稿された研究論文(Paper)の中から優れた論文に賞を与えるものとし、詳細は下記の通りです。

- 1) 本賞は当会論文賞とは別の賞とし、ダブル受賞はできない。
- 2) 英文の研究論文(Paper)のみが対象となる。
- 3) 論文脚注にJSPMIC2023で発表した内容に関する論文である旨が記載されていること。
- 4) 投稿期間は、会期終了翌日の2023年10月19日(木)～2024年2月29日(木)とする。

現在、当協会誌「粉体および粉末冶金」のJ-STAGEオンラインジャーナルは、オープンアクセスとなっています。また、ElsevierのScopusにも収録されていますので、ご発表頂き、多くの投稿をお待ちしています。

JSPMIC2023に引き続き、10月19日(木)～20日(金)の2日で2023年度秋季大会を同会場で開催しますが、JSPMIC2023の参加者は、2023年度秋季大会の参加登録費は無料で、ご参加、ご発表を頂けます。英語の発表を聞くのは良いが、発表まではハードルが高いと思われるかたは、是非秋季大会でご発表ください。

さて、前段に出てきましたWORLD PMについてご紹介したいと思います。この粉末冶金国際会議は、1980年Washington D.C.で初めて開催され、以降2年おきにアメリカ(Metal Powder Industries Federation (MPIF))とヨーロッパ(European Powder Metallurgy Association (EPMA))で開催されました。その後一度アジアで開催することとなり、1993年に試験的に日本(京都)で開催されました。このPM93は当協会と日本粉末冶金工業会の共催で開催され、以降日本での開催は共催で行っています。PM93は講演件数369件、参加者878名と成功のうちに終えることができ、その後、1996年からアメリカ、ヨーロッパというサイクルにアジアが加わりました。PM93に続き2000年も京都で2回目の開催をしましたが、2008年にAPMA (Asian Powder Metallurgy Association)が設立されてからは、2008年に韓国・釜山、2012年に横浜、2018年に中国・北京と、日本開催の間にアジア地域の国々で開催され、今回2024年に日本で4回目の開催を行うこととなりました。

WOROD PM2024は、2024年10月13日(日)～17日(木)の5日間にわたり、パシフィコ横浜で開催します。会議キャッチフレーズ「Make a better world with PM」を掲げて、カーボンニュートラル、電動化、省エネといった課題に取り組む先進の技術や情報交換を行う場として頂きたいと思っております。講演募集など随時案内を配信させていただきますので、WORLD PM2024での発表、参加をご検討ください。

海外でも国際会議が徐々に開催されるようになりましたが、多くの方が海外へ行って発表を行うことは難しいことだと思います。当会が京都と横浜で開催する2つの国際会議で人々の交流、研究の交流、技術の交流を深めて頂き、会員各位の発展に寄与できる場になるよう準備を進めてまいります。多くのご発表、ご参加をお待ちしています。
(井上羊子)